

はじめに 3

part I 子どもの自信を引き出すために

- 1 「教育の成功」とは? 10
- 2 成長の原動力 13
- 3 挑戦する子ども、しない子ども 15
- 4 挑戦する力を引き出す 18
- 5 子どもの「挑戦」を支えるもの 20
- 6 子どもの「安全基地」になる 23
- 7 子どもと信頼関係を築く——子どもは何を求めているか 27
- 8 「自信を持たせること」は「人のため」ならず 29

part II 子どもの自信を引き出すほめ方

- 1 子どもの自信を奪うほめ方 34
  - (1) 褒美を与える人がいないと動かない 35
  - (2) 褒美がエスカレーターする 35
  - (3) 褒美を駆け引きの道具にする 36
  - (4) 全か無かになる 36

		(5) 手段を選ばなくなる	37
2	大人の都合優先ではなく子どもの幸せを見据えて		38
3	結果よりも努力、姿勢、過程		40
4	成功したときだけでなく失敗したときも		44
5	物より相手	47	
6	いきなり評価する前に	50	
7	上ではなく横から	54	
8	抽象的ではなく具体的に	58	
	(1) すでにできていることを指摘する	59	
	(2) 貢献や協力を知らせる	64	
	(3) 成長や進歩を見つめる	67	
	(4) 感謝と喜びを伝える	70	
9	信頼を示す	77	
10	多様なその子らしさを認める	80	

**part III 子どもの自信を引き出す叱り方**

1	叱ることは必要なのか?	84
2	価値観をつくる	89

- 3 心の回復力を育てる 92
- 4 叱る基準を持つ 95  
 (1)命にかかわること  
 (2)人権を侵害すること  
 (3)集団の利益を害すること  
 97
- 5 人格と行為を分ける 99
- 6 Iメッセージを使う 103
- 7 適切な面を認めた上で 107
- 8 個別に静かに本気で、しかし、ときには 112
- 9 禁止や要求から提案へ 117
- 10 フォローする……叱ったあとで 123  
 (1)切り替える 125  
 (2)限定する 126  
 (3)あやまる 126  
 (4)逃げ道をつくる 127  
 (5)さりげなく 128
- 11 注目しない 130
- 12 行為の結末を予想させる 135

あとがき 140